

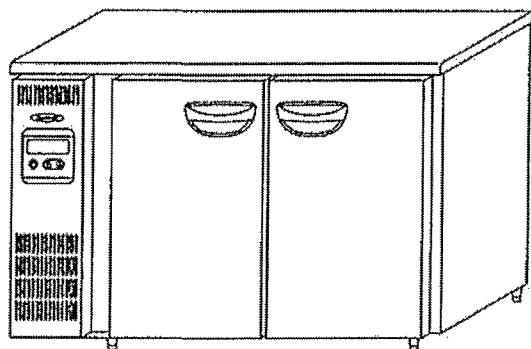
マルチクーラー (UT-Lab.)

取扱説明書

お客様用

形名

MCA-2D



もくじ

安全上のご注意	1～2
各部の名前とはたらき	3
注意ラベル	4
お使いになる前に	5
正しい使いかた	
運転のしかた	6
停止のしかた	6
庫内温度調節	7～8
霜取りおよび排水	8
棚網の使いかた	9
食品の入れかた	10
お手入れと点検	11
修理を依頼する前に	12
移設・廃棄・譲渡	13
保証とアフターサービス	14

- ・このたびは、マルチクーラーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- ・この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになるまえにこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- ・お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。
- ・保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店から受けとっていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。

	警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
	注意	誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり、 [※] 物的損害の発生が想定される内容を示します。

※物的損害とは、窓扉・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

図記号の例

	感電注意	△は、注意（危険、警告を含む）を示します。具体的な注意内容は、△の中や近くに絵や文章で示します。左図の場合は「感電注意」を示します。
	分解禁止	⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに絵や文章で示します。左図の場合は「分解禁止」を示します。
	電源プラグをコンセントから抜く	●は、強制（必ずすること）を示します。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示します。左図の場合は「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。

警告

据付けは、販売店または専門業者に依頼すること

- ご自分で据付け工事をされ不備があると、水漏れや感電・火災の原因になります。



専門業者



移設は、販売店または専門業者に相談すること

- 据付けに不備があると水漏れ・感電・火災等の原因になります。



専門業者



アース工事を必ず行なうこと

- アース線はガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。電気工事業者による正確な接地工が必要です。



必ずアースを接続せよ

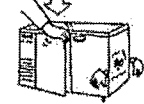


開けた扉やスライド棚の上にものをのせたり、また押し下けたりしないこと

- 扉の脱落や製品転倒によるケガの原因になります。



禁止

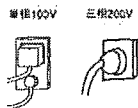


電源は専用コンセントを使用し、電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用・タコ足配線をしないこと

- 感電や発熱・火災の原因になります。



タコ足禁止

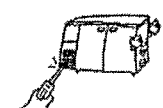


修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理は行わないこと

- 分解・修理に不備があると異常動作によりケガをしたり、感電・火災等の原因になります。



分解禁止

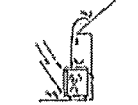


屋外で使用しないこと

- 雨水のかかる場所でご使用されますと、漏電・感電の原因になります。



屋外禁止



いかなる場合も改造は行わないこと

- 改造に不備があると異常動作によりケガをしたり、感電・火災などの原因になります。



改造禁止

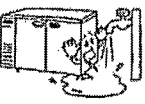


湿気の多い所や、水のかかりやすい場所に据付けないこと

- 絶縁低下から漏電・感電の原因になります



湿気禁止

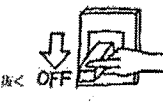


異常時は配電ブレーカーを『OFF（切）』にしてから電源プラグを抜くこと

- 異常のまま運転を続けると感電・火災等の原因になります。



電源プラグをコンセントから抜く



製品に直接水をかけないこと

- ショート・感電の原因になります。



水かけ禁止



製品を一時的に使用を中止して保管する場合は、幼児が遊び場所を避け扉を密閉できないようにすること

- 幼児が閉じ込められるなど事故の原因になります。



密閉防止

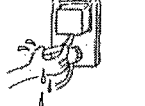


ぬれた手で電源プラグ等の電気部品に触れたり、スイッチ操作をしないこと

- 感電の原因になります。



ぬれ手禁止



廃棄は専門の業者に依頼すること

- 放置しますと幼児が閉じ込められるなど事故の原因になります。



専門業者



電源コードを傷つけないこと

- 加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、束ねたり、また重い物を載せたり、挟み込んだりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



禁止



酸などの腐蝕性ガスのある場所には据え付けしないこと

- 冷却回路や電装品の腐蝕により絶縁が低下して漏電・感電・故障の原因になります。



禁止



電源プラグは、ほこりが付着していないか定期的に確認し、がたつきのないように歯の根元まで確実に差し込むこと

- ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。



点検掃除



揮発性・引火性のあるものは庫内に入れたり、近くで使用しないこと

- 爆発や火災の原因になります。



引火物禁止



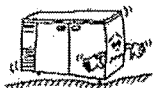
⚠ 注意

床面が丈夫で平な所に水平になるように据付け、転倒防止の処置をすること。

- 据付けに不備があると、転倒、落下によるケガなどの原因になることがあります。



設置注意

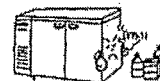


可燃性のスプレーを近くで使用したり、可燃物を置かないようにすること

- スイッチの火花などで引火し、発火の原因になることがあります。



可燃物禁止

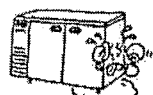


水にぬれても大丈夫な所に据付けること

- 使用条件等によっては結露水などが床に落ちることがあり、穿射をぬらしたり足をすべらして転倒する等ケガなどの原因になることがあります。



設置注意

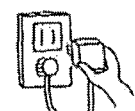


一週間使用しない場合は、安全のため配電ブレーカーを『OFF（切）』にしてから電源プラグを抜くこと

- ほこりが溜まって発熱・発火の原因になることがあります。



電源プラグをコンセントから抜く

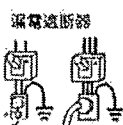


やむなく水気や湿気のある場所に据付ける場合には漏電遮断器を取り付けること

- 販売店、または資格のある専門業者にご相談ください。漏電遮断器が付いていない場合は感電原因になることがあります。



漏電注意



取出口や吸込口に指や棒などを入れないこと

- 内部でファンが高速回転していますのでケガの原因になることがあります。



注意



冷凍保存用、冷蔵保存用として使用すること

- 目的外の用途でご使用されますと保存品の品質低下などの原因になることがあります。



用途注意



掃除をするときは配電ブレーカーを『OFF（切）』にしてから電源プラグを抜くこと

- 内部でファンが高速回転していますのでケガの原因になることがあります。



電源プラグをコンセントから抜く

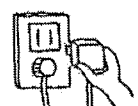


電源プラグを抜くときは、電源コードを持って抜かないこと

- 電源コードを引っ張って抜くと芯線の一部が断線して発熱・発火の原因になることがあります。



注意

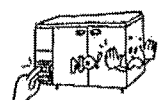


清掃のためフィルターを外すときは、凝縮器フィンに直接手を触れないこと

- ケガの原因になることがあります。



挿入禁止

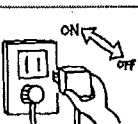


電源プラグの抜き差しによる製品の運転、停止は行わないこと（配電ブレーカーをOFFにすること）

- 感電やショートの原因になることがあります。



禁止

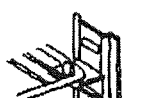


棚網・棚板の取付は、正しく確実にセットすること

- 脱落するとケガの原因になることがあります。（正しく取付けないと脱落するおそれがあります。）



注意



棚網には1枚当たり60kg以上の物をのせたり、投げ入れたりしないこと

- 棚網落下によりケガの原因になることがあります。



禁止



譲渡の際はこの「取扱説明書」を製品本体の目立つ所にテープ止めすること

- 新しく所有者となる方が安全で正しい使い方を知るために必要となります。



注意



機械室に手を入れないこと

- 内部でファンが高速回転していますので、ケガの原因になることがあります。



挿入禁止

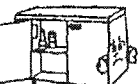


吹出口にはピンやカン類を入れないこと

- 中身が凍って割れ、ケガの原因になることがあります。

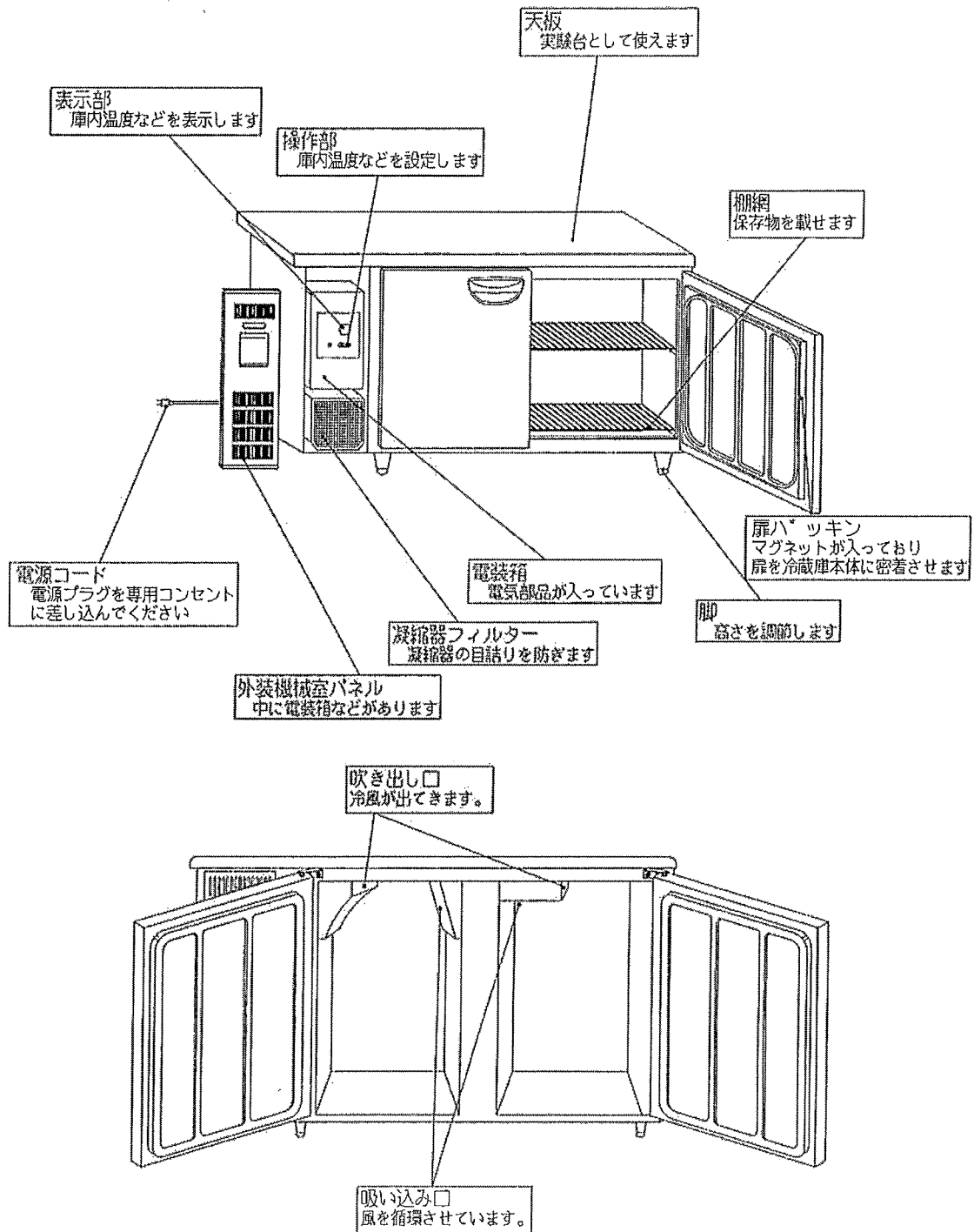


禁止

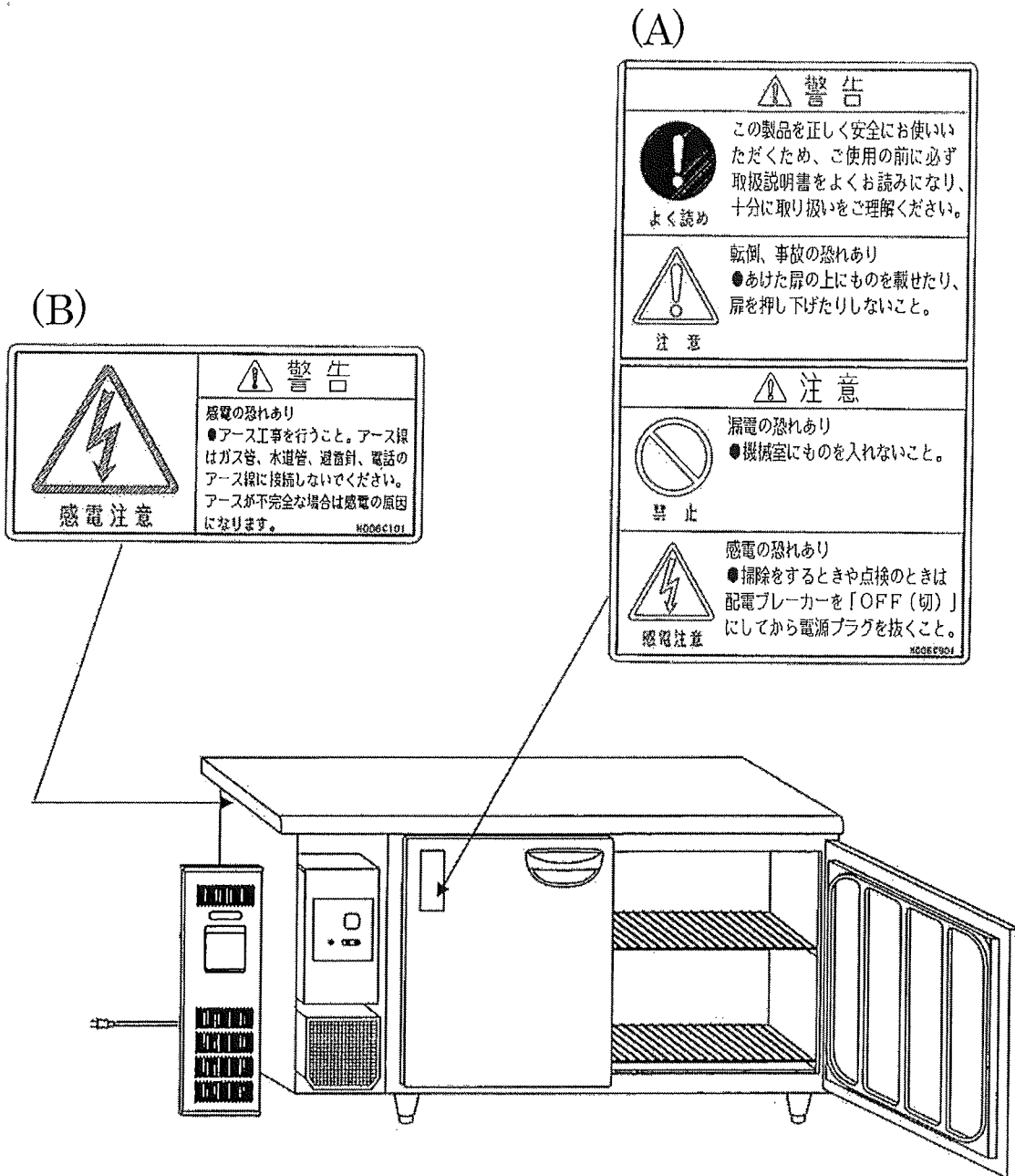


各部のなまえとはたらき

●本機は用冷凍物および要冷蔵物を一時保存するための製品です。



注意ラベル



お願い		部品コード
●部品に貼り付けの注意ラベルがはがれたり、文字が消えたりした場合は、販売店より購入し、貼り替えてください。	A	H006C901
	B	H006C101

お使いになる前に

1. 据付け工事

警告

据付けは、販売店または専門業者に依頼すること

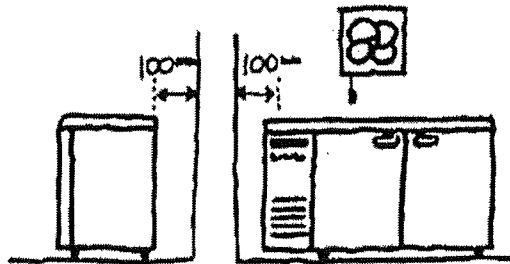
- ご自分で据付け工事され、不備があると、水漏れや感電、火災の原因になります。



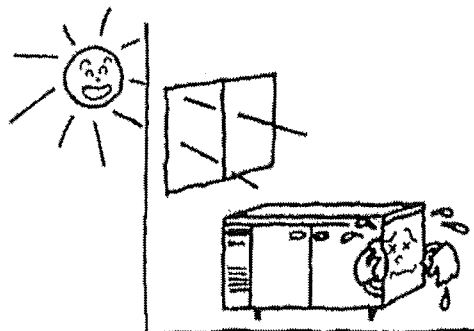
専門業者

2. 据付け工事終了時の確認

- 据付け工事が終了しましたら、正しい工事が行われていることを『据付工事説明書の据付作業終了時の確認』の据付作業確認証に従って確認してください。この確認は、お客様が立ち会いの上、専門業者といっしょに行なってください。
- 据付工事説明書は工事が終了したとき、専門業者よりお受け取りになり、お客様ご自身で保管してください。
- 風通しの良いところに据付けてください。
左側面と背面は100mm以上あけてください。
冷えが悪くなることがあります。



- 熱の届かないところに据付けてください。
直射日光の当たる所や、発熱器具のそばは特に避けてください。
冷えが悪くなることがあります。



正しい使い方

警告

ぬれた手で電源プラグ等の電気部品を触れたり、スイッチ操作をしないこと。

●感電の原因になります。



ぬれ手禁止

異常時は配電ブレーカーを『OFF(切)』にしてから電源プラグを抜くこと

●異常のまま運転を続けると感電・火災等の原因になります。



電源プラグをコンセントから抜く

注意

電源プラグを抜くときは、電源コードを持って抜かないこと

●電源コードを引っ張って抜くと、芯線の一部が断線して発熱・発火の原因になることがあります。



注意

電源プラグの抜き差しによる製品の運転・停止は行なわないこと

●感電やショートの原因になることがあります。



禁止

可燃性のスプレーを近くで使用したり、可燃物を置かないようにすること

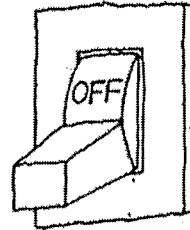
●スイッチの火花などで引火し、発火の原因になることがあります。



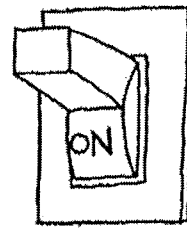
可燃物禁止

■運転のしかた

1. 専用コンセントの配電ブレーカーが「OFF(切)」になっているのを確認してください。



2. 専用コンセントに電源プラグを確実に差し込んでください。
3. 専用コンセントの配電ブレーカーを「ON(入)」にしてください。

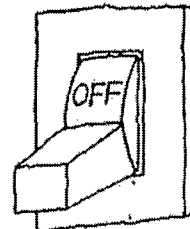


<お願い>

食品は「食品の入れ方」をよくお読みになってから入れてください。

■停止のしかた

1. 専用のコンセント配電ブレーカーを「OFF(切)」にしてください。



2. 専用コンセントから電源プラグを抜いてください。

<お願い>

運転をやめてからすぐに運転すると冷凍機に無理がかかり、故障のもとになります。必ず5分以上お待ちください。

■ 庫内温度の調節

⚠ 警告

ぬれた手で電源プラグなどの
電気部品に触れたり、スイッチ
操作しないこと。

●感電の原因となります。

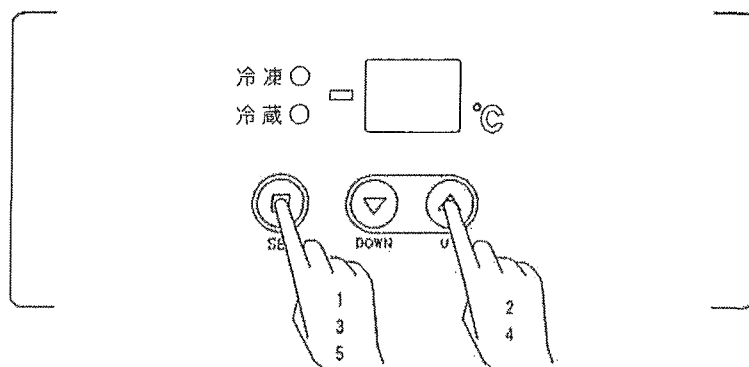


ぬれ手禁止

冷蔵室／冷凍室ともに工場出荷時に適温に設定（冷蔵室「+3℃」、冷凍室「-20℃」）していますが、温度調節が必要なときには、下記の手順で行ってください。

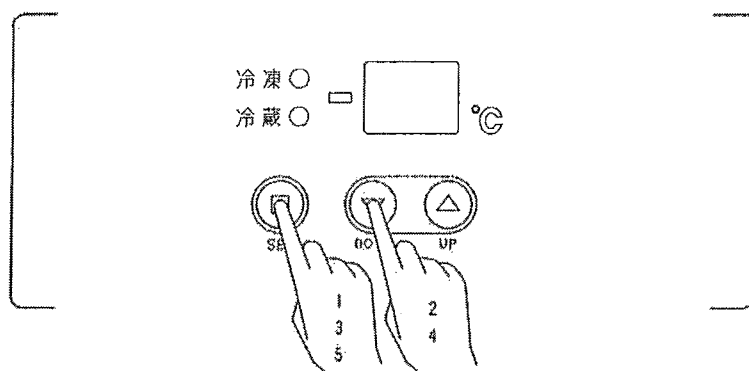
● 設定温度を上げたい場合

1. □SETスイッチを押してください。庫内温度／設定温度表示部に現在の冷凍室の設定温度を表示します。（点滅）
2. △UPスイッチを押してご希望の温度に変更します。（冷凍室）
3. 設定終了後□SETスイッチを押してください。引き続き現在の冷蔵室の設定温度を表示します。（点滅）
4. △UPスイッチを押してご希望の温度に変更します。（冷蔵室）
5. 設定終了後□SETスイッチを押してください。庫内温度表示に戻ります。
（15秒間操作を行わなければ、自動的に庫内温度表示に戻ります。）



● 設定温度を下げたい場合

1. □SETスイッチを押してください。庫内温度/設定温度表示部に現在の冷凍室の設定温度を表示します。(点滅)
2. ▽DOWNスイッチを押してご希望の温度に変更します。(冷凍室)
3. 設定終了後□SETスイッチを押してください。引き続き現在の冷蔵室の設定温度を表示します。(点滅)
4. ▽DOWNスイッチを押してご希望の温度に変更します。(冷蔵室)
5. 設定終了後□SETスイッチを押してください。庫内温度表示に戻ります。
(15秒間操作を行わなければ、自動的に庫内温度表示に戻ります。)



■ 霜取りおよび排水

- 冷却器についた霜は、タイマーにより自動的に霜取りを行ない、表示部に“d F”を表示します。霜取りが終了しますと自動的に冷却運転を再開します。
- 霜取り中は、一時温度が上昇しますが、食品にほとんど影響はありませんので、食品を入れたままがかまいません。

<お願い>

- 除霜水は排水ホースを通り排水皿で受けています。定期的に排水皿の水を捨ててください。排水皿の水を捨てないとオーバーフロー孔を通して床に直接排水されます。床に直接排水できない場合は、工事会社に依頼して必ず排水工事を行なってください。

■ 棚網の使いかた

⚠ 注意

棚網の取付けは、正しく確実にセットすること

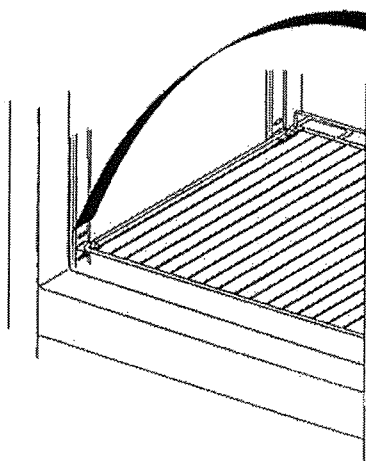
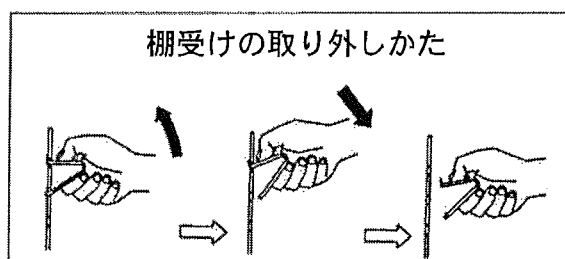


● 脱落するとケガの原因になることがあります。

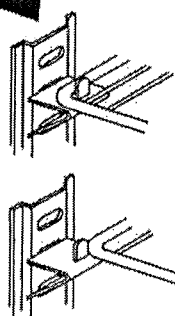
注 意

棚網の高さは必要に応じて、下記の手順で変更してください。(内装樹脂タイプを除く)

- ① 棚網に乗っている保存物を全て取り除いてください。
- ② 棚網を外してください。
- ③ 棚受けを取り付けたい高さの所に変更してください。
棚受けは矢印の方向に力を入れて持ち上げると、外れます。
再度、取り付けるときには逆の手順で上の爪を先に
取り付け力を入れて下の爪を確実に取り付けてください。
- ④ 棚網を水平に置いてください。



棚網は必ず棚柱と棚受けの爪の間になるように置いてください。



■ 保存物の入れ方

⚠ 警告

揮発性、引火性のあるものは
庫内に入れないこと
と爆発や火災の原因になります。



引火物禁止

⚠ 注意

要冷蔵物と要冷凍物の一時保存用
として使用すること

- 目的外の用途でご使用されますと
保存品の品質低下などの原因に
なることがあります。



用途注意

棚網には1枚当たり60kg以上の
物を乗せたり、投げ入れたり
しないこと

- 棚網の落下によりケガの原因に
なることがあります。



禁止

冷凍室にはビンやカン類を
入れないこと

- 中身が凍って割れ、ケガの原因に
なることがあります。



禁止

冷蔵室の吹出口にはビンやカン
類を入れないこと

- 中身が凍って割れ、ケガの原因に
なることがあります。



禁止

冷凍室内の保存物や容器、特に
金属製のものには、ぬれた手
で触れないこと

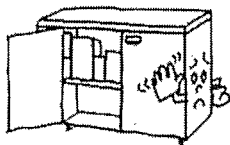
- 凍傷の原因になることがあります。



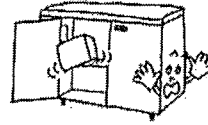
接触禁止

<お願い>

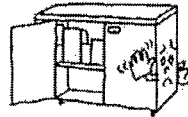
- 食品で吹出口、吸込口をふさがないでください。



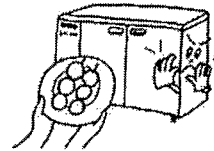
- 保存物は棚網からはみ出しておかないでください



- 保存物は庫内温度にあったものを入れてください。

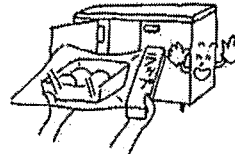


- 保存物を詰めすぎて入れますと冷えが悪くなります。
保存物と保存物の間を少しあけ、冷気の通りをよくして
ください。



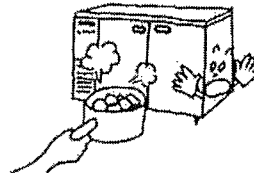
- 酢性の強い保存物やイースト菌・塩分を含んだ保存物は
製品の金属部分の腐食を早め、配管穴明きによる冷却不
良や内箱腐食による水漏れなどの原因になりますので、
密封容器に入れたり、ラッピングして貯蔵してくださ
い。また、定期的にお手入れと点検に従い、内外装の
清掃を行なってください。

- 保存物をそのまま入れますと、乾燥したり、
他の保存物に臭いが移ったりします。ラッピングや
フタ付きの容器などに入れてください。

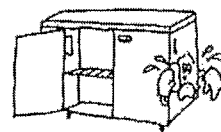


- 冷凍室は要冷凍物の保存用ですので
“フリージング（凍結）” はやめてください。

- 熱い保存物をそのまま入れますと、庫内の温度が上昇
しますので、冷やしてから入れてください



- 扉を開けたまま使用しないでください。
冷えが悪くなるため、保存物が腐食したり冷凍機に
負担がかかり、故障のもとになります。



お手入れと点検

警告

製品に直接、水をかけかないこと

- ショート・感電の原因になります。



水掛け禁止

修理技術者以外の方は絶対に分解したり、修理は行なわないこと

- 分解・修理に不備があると異常動作によりケガをしたり、感電・火災等の原因になります。



分解禁止

いかなる場合も改造は行なわないこと

- 改造に不備があると異常動作によりケガをしたり、感電・火災等の原因になります。



改造禁止

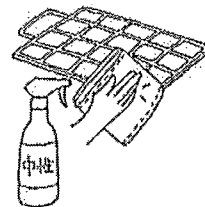
注意

掃除をするときや点検のときは必ず配電ブレーカーを『OFF (切)』にしてから電源プラグを抜くこと

- 感電やファンによるケガ、ヒーターによる火傷の原因になることがあります。



電源プラグをコンセントから抜く



- 内外装
乾いた柔らかい布で拭いてください。汚れのひどいときは、ぬるま湯か水でうすめた食器用の液体洗剤をしみこませた布で拭いてください。外装はクレンザーやタワシなどで磨かないでください。傷が付きまます。
- 露がついたら……
キャビネット表面に露が付きましたら、1日1回程度、柔らかい布で拭き取ってください。露がついたまま放置しておきますとキャビネット表面に錆やシミが発生しますのでキャビネット表面の手入れを良くしてください。
- 扉パッキン
パッキンはいつもきれいにしておいてください。食品のカスや汁などをつけたまま使用すると早くいたみます。
- 棚網
取り外して水拭き、または水洗いしてください。汚れのひどいときは、中性洗剤を入れたぬるま湯でまる洗いしてください。

- 電源プラグを抜いてもしばらくはファンなどが動いていますので、3分以上待ってから点検・掃除を始めてください。

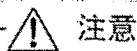
<お願い>

- クレンザー、酸類、ベンジン、ガソリン、シンナー、アルカリ性洗剤、塩素系殺菌消毒剤(次亜塩素酸ナトリウムなど)、熱湯などは使わないでください。(製品のプラスチック・金属類を傷めることがあります。)



- 電源プラグを抜いた後は、点検・清掃中に誤って差し込むことがないように手元に置いてください
- 電気装置や内部配線には絶対触らないでください。
- 洗剤を使った後は、洗剤分が残らないように拭き取ってください。

修理を依頼する前に



注意

異常時は配電ブレーカーを『OFF (切)』にしてから電源プラグを抜くこと



電源プラグを

コンセントから抜く

●異常のまま運転を続けると感電・火災等の原因になります。

- 製品に異常が生じたときは、次の点をお調べになってから、お買い上げの販売店にご相談ください。
 なお、ご相談されるときはこの製品の形名・製造番号（No. ）および、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

このようなとき	説明
ぜんぜん冷えないとき (運転しないとき)	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグがはずれていませんか。 ●停電ではありませんか。 ●電圧が低くありませんか。 ●配線ブレーカーやヒューズが切れていませんか。
よく冷えないとき	<ul style="list-style-type: none"> ●温度調節器の設定は適正ですか。 ●扉の開閉がひんぱんではありませんか。 ●扉はピッタリしまっていますか。 ●食品が入りすぎていませんか。 ●日光の直射をうけていませんか。 ●まわりの風通しはよいですか。 ●温かい食品は入っていませんか。
冷えすぎるとき	<ul style="list-style-type: none"> ●温度調節器の設定は適正ですか。 ●周囲の温度が5℃以下ではありませんか。
扉および外装などに 露がつくとき	<ul style="list-style-type: none"> ●扉は完全に閉まっていますか。 ●梅雨、夏期および雨の日など湿気が多い日には露がつくことがありますが、これは故障ではありません。ときどき拭きとってください。 ●内部が冷えすぎていませんか。
騒音がするとき	<ul style="list-style-type: none"> ●床はしっかりしていますか。 ●水平に据付けてありますか。 ●製品本体とまわりの他のものとふれあっていませんか。 ●機械室の中に異物が挟まっていますか。

- 庫内温度／設定表示が下記になった場合の対応

表示	意味	説明
	外部警報	●食品が入りすぎていませんか。
	低温警報	●お買い上げの販売店にご相談ください。
	庫内温度高温警報	<ul style="list-style-type: none"> ●扉の開閉がひんぱんではありませんか。 ●扉はぴったり閉まっていますか。
	周囲温度高温警報 (A)	<ul style="list-style-type: none"> ●周囲温度は高くありませんか。 ●フィルターが詰まっていますか。
	周囲温度高温警報 (B)	<ul style="list-style-type: none"> ●周囲温度は高くありませんか。 ●フィルターが詰まっていますか。
	通信異常	●お買い上げの販売店にご相談ください。
	庫内センサー短絡・断線	●お買い上げの販売店にご相談ください。
	復帰センサー短絡・断線	●お買い上げの販売店にご相談ください。
	警報センサー短絡・断線	●お買い上げの販売店にご相談ください。
	除霜センサー短絡・断線	●お買い上げの販売店にご相談ください。

移設・廃棄・譲渡

■ 移設

⚠ 警告

移設は、販売店または専門業者に相談すること

- 据え付け不備があると水漏れ、感電、火災等の原因になります。



専門業者

- 転居の際は住所変更先をお買い上げの販売店へご連絡ください。
- 長距離の運搬移動の際には厳重に荷造して、横積み・逆積みなどしないようにしてください。

⚠ 警告

廃棄は専門業者に依頼すること

- 放置しますと幼児が閉じ込められるなど事故の原因になります。



注意

製品の使用を一時的に中止して保管する場合は、幼児が遊ぶ場所を避け扉を密閉できないようにすること

- 幼児が閉じ込められるなど事故の原因になります



専門業者

- 必ず、蝶番または錠の所を壊して扉が密閉できないようにしてください。
- 幼児が遊ぶような所には放置しないでください。

■ 譲渡

⚠ 注意

譲渡の際はこの取扱説明書を商品本体の目立つ所にテープ止めすること

- 新しく所有者となる方が安全で正しい使い方を知るために必要となります。



注意

保証とアフターサービス (必ずお読みください)

保証書

- ・このマルチクーラーには、「保証書」を別途添付しております。
- ・保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店から受取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- ・このマルチクーラーの保証期間は、お買い上げいただいた日から1年間です。ただし冷凍サイクルは2年間です。その他くわしくは保証書をご覧ください。

補修用性能部品の最低保有期間

- ・マルチクーラーの補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後9年です。
- ・補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- ・修理に関するご相談や不明な点は、お買い上げの販売店または、お近くの支店、営業所にご相談ください。なお、所在地は添付一覧表をご参照ください。

修理を依頼されるときは

出張修理

- ・ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源プラグをコンセントから抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。修理は専門の技術が必要です。また、保存物の補償、営業補償等、製品修理以外の責はご容赦ください。

保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

保証期間が過ぎているときには

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	マルチクーラー	
形名	MCA-2D	
お買い上げ日	年 月 日	
故障の状況	できるだけ具体的に	
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください	
お名前	電話番号	訪問ご希望日
便利メモ	販売店名	
	電話番号	

販売店名を記入されておくと便利です。

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

■商品についてのお問い合わせは

アズワン株式会社

カスタマー相談センター

受付時間：午前9時～12時、午後1時～5時30分
土・日・祝日及び弊社休業日はご利用できません。

フリーダイヤル TEL 0120-700-875
FAX 0120-700-763



<http://help.as-1.co.jp/q>

2008年10月 第1版作成

お買い上げ日	年	月	日
販売店名			
	TEL		

H301V800